

家の調味料が少なくなったときにメモを取らずにスーパーに行き、沢山買い物して家に帰ってきて、
“あ！調味料買い忘れた”と気づくことがあります。

その他にも忘れることは多々あり、街を歩いて感じたこと、ニュースを見て思ったこと、展示を見た時の感想、ふと閃いた時の内容…気づくと忘れていることがあります。

制作につながりそうな考えも、日々新しい毎日が訪れると地層のように情報が重なり、奥の方の小さな小さな思いが思い出せないことがあります。制作に大切なものが埋もれてしまうのをなるべく避けるためメモを取るようになっています。

月並みな作法ではありますが、一読していただけたら幸いです。

■必要なもの

ノート一冊、筆記用具

(持ち運びやすいサイズ、書きやすいもの、テンションが上がる見た目等のノートと筆記用具)

■すること

メモを取る

- ・忙しい時、気が進まない時は書かなくてよい。無理して書くものではありません。
- ・箇条書き or 文章どちらでもよく、好きなように書きます。
- ・このノートは誰かに見せる前提で書くと本心ではなくなる可能性があるので誰かに見せるためのものではなく、自分用のメモとして書きます。

メモの内容

(例)

- ・気分について
- ・気になっていること
- ・今日やりたいこと
- ・今日やること
- ・今後やりたいこと
- ・展示の感想

書く内容は自由です。

時々ノートを見返して、自分の思考の傾向を知ることや分析するために使用します。